

躍動

3 中学校が体育祭を開催

5月15日、葛巻中学校（菊地正道校長、生徒54人）小屋瀬中学校（鹿崎良宏校長、生徒13人）で体育祭、江刈中学校（高橋治校長、生徒26人）で大運動会が行われました。生徒たちはそれぞれの思いを込めて掲げたスローガンの下、思う存分に力を発揮していました。

葛巻中学校

真っ向勝負！



①団旗を掲げ勢いよく入場する青軍②掛け声に合わせて全力で綱を引く白軍③仲間の背中の上を駆け抜ける競技「背中渡り」



江刈中学校

晴瞬

心を彩れ！思い出を刻め！！



①江刈中学校伝統種目の「ムカデ連盟」②選手が入れ替わりながらロープを跳ぶ「ロープジャンプEX」③リレーで全力疾走し、タイミングを合わせてバトンパスする生徒



小屋瀬中学校

力戦奮闘



①大玉を背面で渡していく「大玉転がしレース」②2年ぶりに披露した「ソーラン節」③競技を終え達成感いっぱい笑顔を見せる全校生徒

春の叙勲 瑞宝単光章

ずいほうたんこうしょう

令和3年春の叙勲の受章者が発表され、公務や公共的な業務に長年従事し功績のあった人に贈られる瑞宝単光章に、元町保健師の芦澤ゆり子さんと元町消防団の川向正勝さんが輝きました。

芦澤さんは昭和48年から36年間、町の保健福祉・母子行政に携わりました。

母子健康センターで助産師として施設内分娩の普及に努め、妊産婦や乳幼児とその家族のケアを親身に行い、昭和55年の「乳児死亡ゼロ」に大きく貢献しました。また、健康福祉課保健師長として生活習慣病予防、自殺対策などの事業を積極的に推進し、現在の保健福祉事業の礎を築きました。

芦澤さんは「中学校卒業時は就職を考えていましたが、町から奨学金をお借りできることになり、進学して資格を取らせていただきました。先輩方や地域の方々に支えてもらいましたので、これからも少しでも恩返ししていきたいです。苦勞して私を育ててくれた亡き母に受章を伝えたいです」と喜びを語りました。

母子保健・福祉の向上に尽力
芦澤ゆり子さん(70歳・茶屋場)



消防団活動・地域防災に尽力
川向正勝さん(68歳・小屋瀬)



川向さんは、昭和45年に町消防団に入団。平成30年に退団するまで第5分団長や団本部副団長などの要職を担いました。

平成14年、床上浸水や土砂崩れなど大きな被害をもたらした大雨災害では、副団長として情報収集と災害発生危険個所の巡回点検を指示し、団員と共に昼夜を問わない活動で人命の保護に全力を尽くしました。また、消防操法や水防工法訓練など各種訓練の立案に取り組み、団員の資質の向上に貢献しました。

川向さんは、「町の消防団が5期連続で操法の全国大会に出場したことが素晴らしい思い出です。日々の活動には苦勞も多いと思いますが、団員の皆さんには地域のために頑張ってもらいたい」と語り、後進の活躍に期待を寄せていました。